

財産目録

公益財団法人岡山市公園協会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	1,931,204
	預金	普通預金 中国銀行岡南支店他21件		205,024,586
		定期預金 中国銀行岡南支店他1件	運転資金として	50,179,810
	棚卸資産		販売物品の在庫である。	386,432
	未収入金		公益目的事業・収益事業等会計の収益である。	72,827,991
	前払費用		施設ボランティア保険料・車両リース料等の翌年度分経費である。	312,350
	仮払金		ガス料金の引落過剰分(後日返金予定)である。	1
流動資産合計				330,662,374
(固定資産)	基本財産			
	基本財産引当定期預金 中国銀行岡南支店1件		管理目的の業務に使用する財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	410
	投資有価証券 岡三証券(株)岡山支店		管理目的の業務に使用する財産及び公益目的保有財産であり、運用益をそれぞれ事業の財源、民有地用の緑化事業の財源として使用している。	41,549,895
	SMBG日興コーディアル証券岡山支店			206,440,967
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券岡山支店			36,088,687
	みずほ証券岡山支店			67,942,791
	大和証券岡山支店			68,294,730
	緑化基金引当定期預金 中国銀行岡南支店1件		公益目的保有財産であり、運用益を民有地等の緑化事業の財源として使用している	1,473,627
特定資産	退職給付引当定期預金		職員の退職金として管理している財源である。	96,262,317
	減価償却引当定期預金 中国銀行岡南支店3件		協会が取得した固定資産買換の取得財源の一部として管理している財源である。	12,100,000
	退職給付引当預金 中国銀行岡南支店2件		職員の退職金として管理している財源である。	422,958
	その他固定資産			
	建物		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	2,628,413
	建物附属設備		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	590,000
	車両運搬具		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	14,697,432
	什器備品		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	32,458,649
	機械装置		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	3,633,127
	減価償却累計額			△ 50,582,119
	電話加入権		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	322,400
	ソフトウェア		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	3,849,534
	預託金		公益目的保有財産であり、指定管理事業等に使用している。	24,278
	投資有価証券 岡三証券(株)岡山支店		管理目的の業務に使用する財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	493,130
	SMBG日興コーディアル証券岡山支店			542,563
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券岡山支店			95,412
	みずほ証券岡山支店			34,977,245
	大和証券岡山支店			180,561
	野村証券(株)岡山支店			31,536,971
固定資産合計				606,023,978
資産合計				936,686,352
(流動負債)	未払金	役職員等	公益目的事業、収益事業等の債務未払分である。	131,088,205
	未払費用		公益目的事業、収益事業等の債務未払分である。	6,419,093
	前受金		公益目的事業、収益事業等の業務に使用する翌事業年度の施設利用料等である。	3,680,610
	預り金	役職員等 職員分	源泉所得税、住民税等	842,118
	賞与引当金		公益目的事業、収益事業等の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	35,000,000
	未払法人税等			1,560,000
	未払消費税等			7,687,900
流動負債合計				186,277,926
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業、収益事業等の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	96,685,275
固定負債合計				96,685,275
負債合計				282,963,201
正味財産				653,723,151

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

債券…償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産…最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物、建物附属設備、ソフトウェア…定額法

機械装置、車両運搬具、什器備品…定率法

ただし、期中の取得価額10万円以上30万円未満の少額減価償却資産の合計額が300万円に達するまでは一括償却

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務(自己都合要支給額)に基づき計上している。

賞与引当金…職員の次年度6月の賞与の支給に備えるため、当事業年度に対応する支給見込み額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、一定金額以下の取引については、

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

2. 会計方針の変更

有価証券の評価基準及び評価方法…従来の移動平均法による原価法から償却原価法へ変更。

この変更による過年度受取利息1,385,573円を経常外収益に計上している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	内 容	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	法人会計				
	基本財産引当定期預金	410	0	0	410
	投資有価証券	113,999,590	0	0	113,999,590
	公益目的事業1会計				
	緑化基金引当預金	493,740	0	493,740	0
	投資有価証券	306,317,480	0	0	306,317,480
	緑化基金引当定期預金	778,260	695,367	0	1,473,627
	緑化基金引当現金	0	201,627	201,627	0
	小 計	421,589,480	896,994	695,367	421,791,107
特定資産	退職給付引当資産	96,545,289	1,573,316	1,433,330	96,685,275
	減価償却引当資産	33,307,710	100,000	21,307,710	12,100,000
	小 計	129,852,999	1,673,316	22,741,040	108,785,275
	合 計	551,442,479	2,570,310	23,436,407	530,576,382

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	内 容	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	法人会計				
	基本財産引当定期預金	410	(205)	(205)	-
	投資有価証券	113,999,590	(56,999,795)	(56,999,795)	-
	公益目的事業1会計				
	緑化基金引当預金	0	0		-
	投資有価証券	306,317,480	(306,317,480)	(0)	-
	緑化基金引当定期預金	1,473,627	(1,473,627)	(0)	-
	緑化基金引当現金	0	(0)		-
	小 計	421,791,107	(364,791,107)	(57,000,000)	-
特定資産	退職給付引当資産	96,685,275	(0)	(0)	96,685,275
	減価償却引当資産	12,100,000	(0)	(12,100,000)	(0)
	小 計	108,785,275	(0)	(12,100,000)	96,685,275
	合 計	530,576,382	(364,791,107)	(69,100,000)	96,685,275

5. 担保に供している資産

該当ありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,628,413	2,628,412	1
建物附属設備	590,000	589,999	1
什器備品	32,458,649	31,150,356	1,308,293
機械装置	3,633,127	1,515,927	2,117,200
車両運搬具	14,697,432	14,697,425	7
合 計	54,007,621	50,582,119	3,425,502

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当ありません。

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務
該当ありません。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益	(単位:円)
国 債	488,142,952	481,766,935	△ 6,376,017	
合 計	488,142,952	481,766,935	△ 6,376,017	

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当ありません。

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当ありません。

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当ありません。

13. 他会計振替額の内訳		(単位:円)
内 容	金額	
収益事業から生じた利益の公益目的事業1会計への繰入(50%)	5,929,944	
計	5,929,944	

14. 関連当事者との取引の内容
該当ありません。

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当ありません。

16. 重要な後発事象
該当ありません。

17. その他
(1)退職給付関係
退職給付債務を計上しているほか、平成30年度より中小企業退職金共済制度に加入し、該当者分を中退共へ積立てている。

監 査 報 告 書

公益財団法人 岡山市公園協会

理事長 林 恭生 様

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見書

（1）事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和7年 5月30日

公益財団法人岡山市公園協会

監 事 福 原 一 義

監 事 横 山 純 子